

事務事業名		人形とけい塔管理事業			会計	一般会計					
課等名		商業・市街地活性化課	係等名	中心市街地活性化係	事業種別	経常	開始	S63	終了		
基本計画上の位置づけ	政策	8	山・里・街の魅力を高め、交流と連携によるグローバルなまちづくり								
	施策	84	活気ある街づくりの推進								
目的	対象(誰・何を)	人形とけい塔及びその周辺				対象指標	指標名及び単位		24年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	適切に維持管理される					人形とけい塔の数		1		
	向上させたい上位施策の成果指標	まちなかの6スポットの1日あたりの延べ歩行者数(本町1、銀座3、りんご並木、知久町1、駅前中央通り4)									
目標	種別	指標名及び単位				24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	故障等の通報数				0	1	0	0		
	定性目標										
事業概要	人形とけい塔の管理、周辺の環境整備										
24年度事業内容	事業内容					名称			活動指標		
	1 人形とけい塔の管理・修繕 2 周辺の環境整備 人形とけい塔周辺環境整備委託(花壇整備、清掃)					1 修繕件数 2 周辺の環境整備回数			1 1件 2 6回		
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		1,276	343	161	326						
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他											
一般財源		1,276	343	161	326						
人件費計(千円)②		0		358							
正規職員所要時間				100							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		1,276	343	519	326						
事業内容・目標達成状況の振り返り	時計については設置から20数年経過した特殊仕様の物件であるが、地元での修繕を実施し、より迅速な対応に努めてきた。花壇については、Garden Waveなどのまちづくり団体の力も得て、より多様な参画がみられるようになった。										
改革改善の考え方	①問題点	設置から20数年を経過し、老朽化が著しくなっている。また、設置当初のからくり(人形の動きなど)が不明で、復元が難しい状況である。									
	②改革提案	設置が市民の寄附で行われたこと、新設には多額の経費を要することなどに鑑み、当面、不具合に対して迅速に対応する現在のやり方を続けていくことが妥当と考える。									